

上越市地方創生推進事業補助金の交付決定事業について

【1次募集分】

(総合戦略に定める政策分野の順に掲載)

	団体名	事業名	事業内容(概要)
1	(株)上越タイムス社	ふるさとイチオシ市場「雪の恩返し」	上越産品を首都圏で販売・PRし、産業振興と地域活性化を図るため、通販専用カタログを作製し、首都圏の上越出身者向けに発行する「月刊上越」への折り込みや物産展で配布する。
2	株式会社オアシス	地域食材を活用した特産品の開発・販路拡大事業	農を中心とした「上越ブランド」の県外国外へのPRにより地域産業・観光の振興を図るため、上越妙高駅で上越産の農作物のPR・販売活動や、PR隊の募集・育成を行う。
3	商工会議所政策委員会(大島グループ:株式会社井手塾)	放課後等デイサービスのスタッフ育成等事業、運営ノウハウ提供事業、FC本部の設立・運営	発達障害のある小中高校生対象の放課後等デイサービスのサービスの質の向上及び人材育成を図るため、指導員を養成するための調査及びカリキュラム作成を行う。
4	上越観光案内協会	S邸を核とする地域コンテンツ創造事業	市内の町屋、古民家を結び受け回遊性を強化し、滞在型の観光客の増加を図るため、地元観光ガイドの育成・スキルアップ講座やモデルツアーを開催する。
5	城下町高田花ロード実行委員会	「オープンガーデンとアート」で繋ぐまちづくり	「オープンガーデン」を核に市内の回遊性の向上や中心市街地の活性化を図るため、親子等を対象としたスケッチ塾や、市内外の参加者によるスケッチツアーを開催する。
6	上越商工会議所	謙信公聖地構想/春日山城を核とした「しろ巡り&まち歩き&食べ歩き」事業	春日山城から高田(消費地)へ観光客を誘導し、観光産業の強化につなげるため、高田おもてなしの会と連携し、同会会員の店舗で利用できるクーポンと通行手形をセットにして販売する。
7	商工会議所政策委員会(大島グループ:社会福祉法人みんなでききる)	企業向け職場の発達障害研修プログラム	企業等における発達障害のある社員の就労・対応を支援するため、企業経営者や人事・労務担当者等を対象に、地域の自然環境や観光資源をいかした対応セミナーを開催する。
8	しゅしゅクラブ	「女性の経験を生かした子育てシステム～子守り電車/子守りバス～」の提案	地域の女性の視点や経験等をいかし、二次交通の利用促進と次世代を担う子供達を地域ぐるみで育てるため、子育て世代を対象に電車に乗車してのマナー講座やアンケート調査等を実施する。
9	えちご上越農業協同組合	後継者対策・結婚支援活動	若者の出会い・結婚を支援するため、農業の楽しさを伝える農作業(収穫)体験と組み合わせた婚活イベントを開催する。
10	特定非営利活動法人 マミーズ・ネット	上越の子育て環境の魅力発信パンフレットの作成	上越市で子育てを希望する人やUIターンする若い世代を増やし、地域の活性化につなげるため、上越の子育て環境の魅力をPRするパンフレットの作成やセミナーの開催、親子向けイベントカレンダーの作成を行う。
11	上越助産師会	いいお産の日	母親の出産・育児の不安や負担感の軽減を図るため、市内イベントに参加し、助産師の専門的知識による沐浴指導や相談対応、乳がんの自己検診などを行う。
12	特定非営利活動法人 かみえちご山里ファン倶楽部	地域づくりを担う若者の人材育成「里創義塾」の拠点作り	地域づくりを担う若者を育成するため、昨年開校した「里創義塾」の拠点作りや塾生の募集、一般市民や地域住民なども学べる短期講座を開催する。

【2次募集分】

	団体名	事業名	事業内容(概要)
13	上越教育大学	生徒児童向けプログラミング教室指導者育成による地域再生事業	地域におけるプログラミング教育を推進し、ITやロボットに慣れ親しんだ若い世代の育成を図るため、住民と産業界、教育現場の協働により生徒児童向けのプログラミング教育の指導者を育成する。
14	特定非営利活動法人 かみえちご山里ファン倶楽部	上越市におけるDMOの可能性についてのセミナー	上越市の資源をいかしたDMO(観光のマネジメント・マーケティングを一体的に担う組織)の設立の可能性を探るため、DMO活動の先進地から講師を招き、市内の観光関係者が参加するセミナーを開催する。
15	特定非営利活動法人 上越地域活性化機構	タクシー車内におけるデジタルサイネージを活用した情報発信実証実験	地域情報を先進的手法で発信し、新たなまち・しごとの創出を図るため、タクシー車内でデジタルサイネージを活用した情報発信を行う。
16	特定非営利活動法人 マミーズ・ネット	地方創生・まちづくりの観点から考える子育て支援シンポジウム	人口減少対策や地域の活性化を図るためシンポジウムを開催する。ワークライフバランス等に関する有識者の講演や、地域の各分野で活躍する方たちによるパネルディスカッションを行い、子育て支援を切り口にまちづくりを考える。
17	高田の文化遺産継承実行委員会	瞽女ミュージアム開館1周年記念企画:瞽女文化の顕彰とユニバーサル芸術による啓発事業	瞽女文化の発信と普及啓発を図るため、視覚障害者と健常者の垣根を超える「ユニバーサル芸術」をテーマとする講演会の開催と瞽女ミュージアムでの企画展を開催する。

上越市地方創生推進事業補助金について

補助金の交付を申請できる団体等

上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会の会員及び参加団体

※上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した時点の会員・参加の 55 団体

補助対象の事業

地方創生(上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略)を推進する次の事業で、平成 29 年 3 月 15 日までに完了する事業

- (1) 各団体・企業の取組(総合戦略「個別事業プランリスト」に掲載した事業)のうち、①既存の取組を拡充・レベルアップする事業、②計画・構想段階の取組を実施する事業

※ ①は、既存部分と拡充・レベルアップ部分が一体的に行われる場合には、その全体を対象事業とします。

- (2) 新たに取り組む事業

※ 総合戦略に定める「具体的施策」(A-1-1 から D-2-1 までの 24 施策のいずれか)の推進を図ることを目的に取り組む事業

補助対象の経費

- 補助対象事業の実施に必要な経費のうち、6 月 1 日以後に行う事業に係る経費

※次年度に行う事業のための調査及び事業計画の策定の経費を含みます。

- ただし、次の経費は対象から除きます。

①補助金の交付の申請、補助対象事業の実績の報告及び補助金の請求に要する経費

②補助金の交付を受ける者及び関係者の飲食及び遊興に係る経費

③不動産の取得に係る経費

④建物の建設、改修等のハード事業(ソフト事業と組み合わせて行うものを除く。)に係る経費

⑤補助対象事業の実施に必要な臨時的な雇用以外に係る人件費

⑥市、国又は他の地方公共団体からの補助金の交付対象となる経費

⑦その他市長が補助対象経費にふさわしくないと認める経費

補助金の額等

- 補助金の額は、補助対象経費の 1/2 の額とし、1 事業につき 100 万円を限度とします。(1,000 円未満の端数は切り捨て)

- 事業に伴う収入がある場合の補助対象経費の額は、支出額から収入額を控除した額とします。

- 補助金は、団体等の希望により、事業の完了前に支払(概算払)をし、完了後に清算します。

- 事業の申請は、1 団体につき 2 事業までとします。

申請・対象事業の決定等

○補助金の申請の受付期間は、4月27日から5月31日までとします。

○対象事業は、市の予算(600万円)の範囲内で決定します。事業の選定・決定に当たっては、地方創生のキーワード「チャレンジ」「つながり」を推進する観点から、次の特徴・仕組みを多く有する事業を優先しますので、事業を検討する際の参考としてください。

特徴・仕組み	内容
新規性	・地域でこれまでにない事業 ・克服すべき課題等に対し、果敢に挑戦する事業
地域性	・地域の資源や人材を活用した事業 ・地域の実情や将来性を踏まえた事業
発展性	・将来的に補助金に頼らずに、事業として自走することができる事業
実効性	・高い効果が見込まれる事業 ・一つの施策だけでなく、複数の施策の実現に効果を発揮する事業 (例)「A-1-4 上越の農業の競争力強化と担い手確保」と「D-1-1UIJ ターンの促進」につながる事業
団体間の連携	・他団体(協議会に参加していない団体を含みます。)と連携・協力して行う事業

○事業の選定は、補助金交付申請書の記載内容による書類審査で行い、6月前半に選定事業を公表します。なお、書類審査は、市職員のほか、当協議会の会員団体(一部)から審査員の選出に協力をいただいて行う予定です。